

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

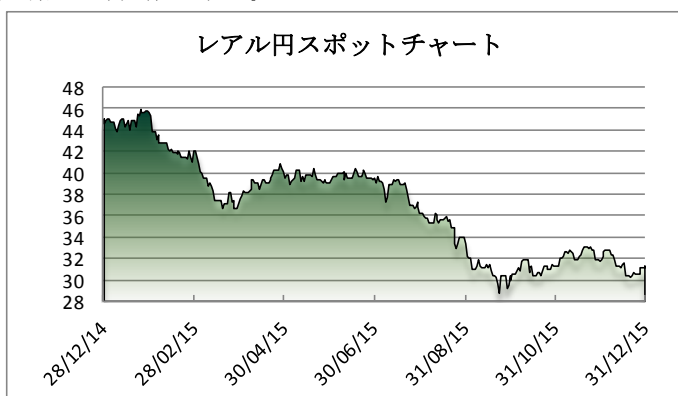
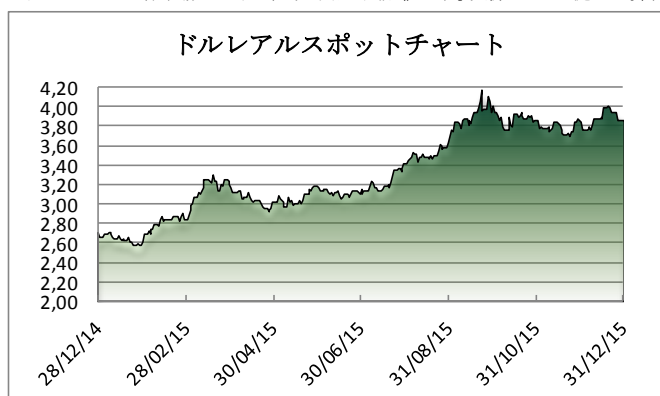
昨日のドルレアルスポット相場は、ブラジル中銀が公表した11月のプライマリーバランスの赤字が年初来最大を記録したことを嫌気し、レアル売りが優勢の展開。一時3.89台半ばまでレアル安が進行した。11月のプライマリー赤字は、税収の落ち込みを主因として196億レアルと、過去3番目の赤字額となった。ルセフ政権は福祉関連の歳出維持を目指しているため財政赤字を縮小できていない他、対立する議会も歳入増に向けた立案の成立阻止に動いており、財政状況悪化の懸念が強まっている。11月までの1年間の全体赤字額も対GDP比で9.3%に達している。中銀はまた、「来年には政府総債務額の対GDP比が70.7%に上昇し、格付け会社が債務履行上のリスク要因とみている基準値の70%を超過する」との見通しを示した。一方、ルセフ大統領は「2016年に月額最低賃金を11.6%増の880レアルに引き上げる」と公表。法律上は、前年の物価上昇率と直近2年間の経済成長率に基づき改定される仕組み。

ブラジル下院のCunha議長は29日、「下院が来年3月までにルセフ大統領の弾劾の是非を決定する可能性が高い」との見方を示した。Cunha議長は、「下院が3分の2以上の賛成で大統領弾劾を決定すれば、上院で弾劾が阻止される可能性は低い」と発言。但し、多くの市場参加者は、ルセフ大統領は弾劾を阻止するために必要な171票を下院で確保できると予想している。

マーケットデータ

Indicator		Unit	12月28日	12月29日	前日比	11月27日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,8592	3,8642	+0,0050	3,8466	+0,0176
	対円	JPY	31,20	31,16	-0,04	31,94	-0,78
	対ユーロ	BRL	4,2352	4,2279	-0,0073	4,0727	+0,1552
円	対ドル	JPY	120,40	120,46	+0,0600	122,80	-2,3400
	対ユーロ	JPY	132,06	131,56	-0,50	130,09	+1,47
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	43.764	43.654	-110	45.873	-2.219
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	494,7	491,6	-3,1	427,1	+64,5
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	16,34	16,40	+0,06	15,82	+0,58
DI Future Jan17 (金利先物)		%	15,77	15,85	+0,08	15,66	+0,19
3 Months US Dollar Libor		%	0,603	0,603	+0,000	0,414	+0,189
CRB Index (国際商品指数)		Index	174,5	177,3	+2,8	183,2	-5,9

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。